

1 育成を目指す資質・能力

話すこと[発表]

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話す力

2 領域「話すこと [発表]」で貫く外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方

話すこと[発表]

総合的な学習の時間などで得た情報や知識、体験したことについて、聞き手が理解しやすいように、伝える項目を精選したり適切な順序に並べ替えたりするなどして、話す内容をまとめ、聞き手にわかりやすい展開や構成などを考えたり、事実と考えを分けて整理するなど、話す内容をおおまかな流れにしてコミュニケーションの見通しを立て、自分のもっている知識・技能の中で、「目的・場面・状況」に合わせて、適切な表現、伝え方等を選び、テーマに沿った、内容に一貫性のあるスピーチをしたりする。さらに自分が話した内容について、他者からの質問に答えたりするなどの関わりを通して情報を整理しながら考えを再形成し、再構築し、話したりする。

3 領域「話すこと [発表]」における資質・能力の系統

	小学校第1学年 及び第2学年 外国語活動	小学校第3学年 及び第4学年 英語	小学校第5学年 及び第6学年 英語	中学校 外国語	高等学校 外国語
話すこと [発表]	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。	身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。

4 単元目標・生徒の実態と指導観

**Our Project 7, "高知を世界にPR", Sunshine English Course 3**

・新しく来る ALT の先生や、高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて、自分の考えや気持ちを含めて紹介することができるようにする。

本学級の生徒は、小学校1年生から外国語活動に取り組んでいる日章小・大湊小から入学している生徒である。(R4年度からは特認校となっている。) 中学校への入学後も、小中の系統性を踏まえた指導を大切に、小学校での学びや既習事項を思い起こさせる言語活動を行ってきた。1年時には、特に、「話を続けようとする」と「口頭で交流しあうこと」で言えるようになった表現を用いて、事実や自分の気持ち、考えを書くこと」に重きを置くなど技能統合型の授業形態を通して表現力を高めてきた。2年生では、「読むこと」の基礎力を付けるために、概要や要点を読み取ることに取り組み、読み取ったことを retell したり、それに自分の意見を加えて話したり、それらを書いたりする活動に取り組み、読みを深める指導を行った。3年生では、これまでの単元で、特に「話すこと [やり取り]」における、質問する力や質問に答えたりすることができる力の育成に努めてきた。

本校は、教科学習と探究学習の往還による学力育成(カリキュラム・マネジメント)に重点的に取り組んでいる。総合的な学習の時間を核とする探究学習を通して育成される社会の様々な場面で活用できる汎用的能力が、各教科の学びの下支えとなっている。また各教科で培われた知識・技能が探究学習において生かされ、探究学習と教科学習のよい相乗効果が得られるものと考えている。

本単元では、総合的な学習の時間における「地域の魅力発信プロジェクト」で探究した地域の魅力を他教科や領域と連携させながら、「新しく来る ALT の先生や、高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて、自分の考えや気持ちを含めて紹介することができるようにする」ことを目指して取り組むこととした。単元の導入として、現在の ALT であるチェリッシュ先生が、高知・南国に来る前に SNS で情報を得ようと Kochi や Nankoku というキーワードで検索したが、ほとんど情報を得ることができなかったというエピソードを紹介し、必要な情報を発信することの意義や効果に気づかせて、相手意識をもって言語活動・表現活動に取り組み、今後の「地域の魅力発信プロジェクト」における「地域への提案」につなげたいと考えている。

これまでに生徒たちは、2年時に受動態、現在完了形を、3年では ask/tell/want 人 to ~、It is ~ for 人 to ~、I'm glad/afraid/sure/surprised that ~、間接疑問文、tell/show 人 that ~、[主語+動詞+目的語+補語]の第5文型の「~を…と呼ぶ(名付ける)」、「~を…(の状態)にする」や、使役動詞[主語+動詞+目的語+動詞の原形]「~が…するのを許す、~に…させてやる/させる、~が…するのを手伝う」などの表現を学習している。本単元では、コミュニケーションを行う目的・場面・状況に合わせて、これまで学習した中から適切な言語材料を活用し、思考・判断して情報を整理するとともに、自分の考えなどを形成、再構築させたい。

このようにして「見方・考え方」を確かめ豊かなものとする中で、学ぶことの意味と自分の生活、人生や社会、世界の在り方を主体的に結びつける学びが実現され、校内で学ぶ内容が、生きて働く力として育まれることになると信じている。グローバル社会の中でさまざまな課題の解決を目指し、文化や言語の異なる人々と協働できるコミュニケーション能力を身に付け、英語で自分の意見を発信できる人材の育成をめざしたい。

5 カリキュラム・マネジメント (キャリア教育)

教科/月	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事	始業式 入学式 仲間づくり合宿(1年) 修学旅行(2年)	中間テスト	生徒総会 期末テスト		体育祭	中間テスト	文化祭 期末テスト	生徒会役員選挙		学年末テスト	卒業式 修了式
キャリア	1学期 防災探究		1学期 防災探究	1学期 地域探究	2学期 体育祭		2学期 文化祭	2学期	3学期		3学期 地域探究
特活	最上級生としての自覚 学級目標と組織づくり 決意表明	将来への希望 上級学校を学ぶ 生徒総会に向けて 決意表明	進路エンカウンター 青年期の心と性 デートDV(GT) 望ましい食生活(GT)	体育祭の意義 エンカウンター 学期のふり返り	学級組織づくり 体育祭のふり返り	文化祭の意義 自分の適性 地域のコミュニティづくり	文化祭の振り返り 学校生活の向上 生徒会活動の意義	エンカウンター 進路と自己 学期のふり返り	学級の組織づくり 新年を迎えて 受験のストレス対処法と自己管理 面接の受け方とマナー	卒業式を前に 中学校生活で得たもの 卒業奉仕作業に取り組み	卒業式を成功させよう 学期学年のふり返り
総合	【地域の魅力発信】地域PRを考え実践しよう(32時間) フィールドトリップ 課題設定 → 情報収集 → 情報の整理・分析 → まとめ・表現 高校説明会 → 進路選択 → 魅力発信			【地域貢献と防災】—地域への提案(11時間) みんなの命を守るために! 文化祭での提案! → 高校体験入学 → 進路選択			【自己実現プロジェクト】—自己の生き方と自己実現(27時間) 課題設定 → 情報収集 → 情報の整理・分析 → まとめ・表現 進路決定 → 自己PRの仕方 → 未来計画 → 後輩へ				
道徳	礼儀 勤労 思いやり感謝	公正公平、社会正義 思慮深い判断と真 よりよく生きる喜	家族愛、家庭生 の充実 よりよい自己の追	節度、節制	勤労の尊さ 思いやり、感謝 節度、節制	遵法精神、公德心 社会参画、公共の精 神	公正公平、社会正義 友情信頼	希望と勇気、克己と強 い意志 よりよい学校生活、 集団生活の充実	よりよく生きる喜び 相互理解、寛容	真理の探究 創造	思いやり、感謝 社会参画、公共の精 神
各教科等	授業スタンダード確 認 学び方	【国語】説得力のある 構成を考えよう	【理科】生物の成長と 生殖	【英語】理由を明らか にして表現しよう 【社会】私たちの暮ら しと現代社会	【社会】人間を尊重す る日本国憲法	【理科】エネルギーと 力 【社会】私たちの暮ら しと民主主義	【国語】多角的に分析 して書こう 【社会】私たちの暮ら しと経済	【英語】歴史上の人物 を紹介しよう 【社会】安心して暮ら せる社会	【英語】未来を展望しよう 【理科】化学技術と人間 【数学】標本調査	【英語】中学校生活の 思い出を語ろう 【理科】地域とつなが る	【社会】持続可能な未 来の社会へ 【理科】持続可能な社 会をつくるために
通年	学級での係活動(D) 帰りの会での振り返り(D)			役割分担と社会参画 様々な価値観			学級での生活指導(B)		生活日誌等での振り返り		☆各教科でのキャリア教育の視点をもった取組

6 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと〔発表〕	<p>[知識]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既習の表現の特徴やきまり、プレゼンをするために有効な表現を理解している。</li> </ul> <p>[技能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知や南国の魅力について、情報や自分の経験、考えや気持ちなどを整理し、既習の表現を用いて話す技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しく来る ALT の先生や高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて、自分の考えや気持ちを含めて話している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しく来る ALT の先生や高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて、自分の考えや気持ちを含めて話そうとしている。</li> </ul>

7 単元計画

	言語活動	学習内容 ◇単位時間内のめあて	評価規準 形・・・形成的評価	見方・考え方を働かせている生徒の姿 引き出したい振り返りの具体
1	フィールドワークで収集した【地域の魅力】に関する情報を整理・分析したものを、プレゼン資料を見せながら、紹介する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 本単元の見通しを持つ</li> <li>○ 南国や高知を世界にもっと PR する必要があることに気付く。</li> <li>○ フィールドワークで収集した【地域の魅力】に関する情報を整理・分析したものを、マッピングにする。(総合で作成したプレゼン資料を活用する)</li> <li>◇ プレゼン資料を見せながら、マッピングをもとに話す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>① Speaking⇒[Listener] Asking Questions</li> <li>② Sharing⇒再構築</li> <li>③ Speaking⇒[Listener] Comments and Questions</li> <li>④ Writing</li> </ul> </li> <li>○ 振り返り</li> </ul>	<p>1時間目から6時間まで記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないように十分留意する。</p> <p><b>Have you ever heard of Sakamoto Ryoma? He is a hero from Kochi. He loved "shamo." You should try shamo-croquette. It's very delicious.</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたい内容について適切な言語材料を使って表現しようとしている。</li> </ul> <p>・たくさんの外国の人に高知の魅力を発信したいと思った。</p> <p>・魅力を伝えるためには、どんな工夫が必要か考えたい。</p>
2	お勧めする理由や自分の気持ちもいれて、再構築して話す	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時の振り返りより</li> <li>・どんな点に気を付けてプレゼンすればよいのか確認する</li> <li>◇ プレゼンの構成を考えて、再構築して話そう <ul style="list-style-type: none"> <li>① Speaking⇒[Listener] Asking Questions</li> <li>② Sharing⇒再構築</li> <li>③ Speaking⇒[Listener] Comments and Questions</li> </ul> </li> </ul> <p>Q: Do you like Sakamoto Ryoma? A: Yes. I love Sakamoto Ryoma.</p> <p>Q: Do you like shamo-croquette? A: Yes. I love shamo-croquette.</p> <p>Q: What did Sakamoto Ryoma do? A: He wanted Japan to be a modern country.</p> <p>Q: What is shamo-croquette made from? A: It is made of shamo-meat, mashed potatoes and some vegetables.</p> <p>Q: Where can you buy shamo-croquette? A: You can buy at the Gomen Street.</p> <p>Q: Have you ever eaten it? A: Yes, I have.</p> <p>Q: What is shamo? A: Shamo is a kind of rooster.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④ Writing</li> <li>○ 振り返り</li> </ul>	<p>形 お勧めする理由や自分の気持ちを入れている。</p> <p><b>Have you ever heard of Sakamoto Ryoma? He is a hero from Kochi. We love Sakamoto Ryoma. He wanted Japan to be a modern country. He loved "shamo". Shamo is a kind of rooster. It's very delicious. You should try shamo-croquette. We love it. It is made of shamo-meat, mashed potatoes and some vegetables. You can buy on the Gomen Street.</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仲間の発表や仲間や先生のアドバイスを聞いて参考にしている。</li> </ul> <p>・今日のように質問してもらおうと内容が広がると思った。</p> <p>・初めて相手が聞く言葉については、詳しい説明を加えるとよいと思った。</p> <p>・お勧めする理由や自分の気持ちも入れて話すと、相手に伝わりやすいと思った。</p>
3	プレゼンの構成を考えて、再構築して話す	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時の振り返りより</li> <li>・どんな点に気を付けてプレゼンすればよいのか確認する</li> <li>◇ お勧めする理由や自分の気持ちもいれて、再構築して話そう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>① Speaking⇒[Listener] Asking Questions</li> <li>② Sharing⇒再構築</li> <li>③ Speaking⇒[Listener] Comments and Questions</li> </ul> </li> </ul> <p>Comment: I think introduction is weak. (導入が弱いと思う) It should be more attractive.</p> <p>Question: Which do you want to recommend more, Ryoma or shamo-croquette? (坂本龍馬とシャモどちらをよりPRしたいのか?)</p> <p>コメント: 呼びかけや質問を入れたらよいと思う。 コメント: 最後に、念押し呼びかけがあると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④ Writing</li> <li>○ 振り返り</li> </ul>	<p>形 プレゼンの構成を考えて、再構築している。</p> <p><b>Do you enjoy learning and eating? Kochi has some famous historical people. Have you ever heard of Sakamoto Ryoma? He is a hero from Kochi. He wanted Japan to be a modern country. He also loved "shamo". Do you know what "shamo" is? Shamo is a kind of rooster. It's very delicious. I can tell you, you should try shamo-croquette. It is made of shamo-meat, mashed potatoes and some vegetables. You can buy on the Gomen Street. Come and enjoy our rich Kochi culture.</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入・展開・まとめを意識してマッピングの話す順序を考えている。</li> </ul> <p>・導入で聞く人を引き付けることが大切だと思った。</p> <p>・聞いている人が行ってみたい、食べてみたいと思わせる内容や話し方をしたい。</p> <p>・導入にインパクトがあると良い。まとめに呼びかけを入れると説得力が増すことが分かったので、取り入れたい。</p>

4 (本時)	説得力があるプレゼンをする コメントを英語で	<p>○前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入で大切なことは？展開でさらに人をひきつけるには？まとめて誘う言い方や工夫は？</li> </ul> <p>◇説得力のあるプレゼンをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな点に注意したらいいか？</li> </ul> <p>○よりよい内容にできるよう、コメントを英語でしよう</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① Speaking⇒[Listener] Comments</li> <li>② Sharing⇒再構築</li> <li>③ Speaking⇒[Listener] Comments</li> </ol> <p>Question: Why do you recommend it? I think reasons are important. (お勧めする理由が強いと思う。) コメント: 勧めたい内容を言ってから、理由を言うといいと思う。</p> <p>④ Writing</p> <p>○振り返り</p>	<p>形 勧める理由や自分の気持ち・経験を含めて紹介している。 コメントを英語で言えている。</p> <p><b>Do you enjoy learning and eating? Kochi has some delicious foods and some famous historical people.</b> <b>If you come to Kochi, I can tell you, you should try shamo-croquette. It's very delicious. It is made of shamo-meat, mashed potatoes and some vegetables. You can buy it in Nankoku. I'm sure you'll like it.</b></p> <p><b>Do you know what "shamo" is? Shamo is a kind of rooster. It's very delicious.</b> <b>Have you ever heard of Sakamoto Ryoma? He is a hero from Kochi. He wanted Japan to be a modern country. He also loved "shamo".</b> <b>Come and enjoy our rich Kochi culture.</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勧める理由や自分の気持ちを加筆している。</li> <li>・説得力を持たせるために、勧める理由を伝えたり、自分の気持ちや自分の経験を加えると良いと思った。</li> <li>・I'm sureを使うと、自分の考えに説得力が加わると思った。</li> <li>・条件を伝える if を使うと、内容が具体的になると思った。</li> <li>・つながりを意識して、話す順序を考えると説得力が増すと思った。</li> <li>・合間に人をひきつけるように質問を入れると良いと分かったので挑戦したい。</li> </ul>		
5 7	ポスターセッションで複数の人に見てもらい、コメントをもらう	<p>○前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイスをどのようにプレゼンに生かしているか</li> </ul> <p>◇新しく来る ALT の先生や高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて、自分の考えや気持ちを含めて紹介する。</p> <p>○コメントを英語でしよう</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① Speaking</li> </ol> <p>Comment: I think your presentation is _____.</p> <p>Comment: I think your performance can attract foreign visitors to Kochi/Nankoku. (高知や南国の PR につながる)</p> <p>Comment: I think your explanation is easy to understand. (説明がわかりやすい)</p> <p>Comment: You showed us many examples. They helped me understand about ..... (例があったので、〇〇について理解するのに役立った)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>② Sharing⇒再構築</li> <li>③ Speaking . . . . ICT で撮影</li> <li>④ Writing</li> </ol> <p>○振り返り</p>	<p>形 新しく来る ALT の先生や高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて、自分の考えや気持ちを含めて紹介している。</p> <p><b>Do you enjoy learning and eating? Kochi has some delicious foods and some famous historical people.</b> <b>If you come to Kochi, I can tell you, you should try shamo-croquette. It's very delicious. It is made of shamo-meat, mashed potatoes and some vegetables. You can buy it in Nankoku. I'm sure you'll like it.</b></p> <p><b>Do you know what "shamo" is? Shamo is a kind of rooster. It's very delicious.</b> <b>Have you ever heard of Sakamoto Ryoma? He is a hero from Kochi. He wanted Japan to be a modern country. He also loved "shamo".</b> <b>Come and enjoy our rich Kochi culture.</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し方に注意してプレゼンをしている</li> <li>・仲間のコメントを参考に改善を図っている。</li> <li>・自分は緊張すると笑顔になるのが難しいので、笑顔に気をつけたい。</li> <li>・早口にならず、相手の理解を確かめながら話すようにしたい。</li> <li>・自分の考えだけにとらわれずに、仲間の発表を聞いて自分のプレゼンを見直し、プレゼンの質を高めたり深めたりすることができている。</li> <li>・〇〇さんは、問の取り方が上手だから見習いたい。資料の見せ方も工夫しよう。</li> <li>・〇〇さんは、質問を入れたり資料を見せたりして人を引きつける話し方をしている。</li> </ul>		
8	パフォーマンステスト	高知や南国の魅力について、情報や自分の経験、考えや気持ちなどを整理し、まとまりのある文で紹介し、その内容について即興で Q&A を行う。	知技 話すこと (発表)	思判表 話すこと (発表)	態度 話すこと (発表)	

### 8 本時の指導 (4 / 8 時間)

#### (1) 本時の目標

- ・新しく来る ALT の先生や、高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて、自分の考えや気持ちを含めて話すことができる。

#### (2) 本時の評価規準 (形)

- ・新しく来る ALT の先生や、高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて、自分の考えや気持ちを含めて話している。

※本時では記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。

#### (3) 展開

	学習活動	指導上の留意事項	評価規準 ・見方・考え方を働かせている生徒の姿
導入 5分	I Review I-min Chat	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンの目的を確認しよう。</li> </ul> <p>Q: What is the goal of your presentation? A: We want many people to know about good points of Kochi.</p>	
展開 40分	<p>★前時の振り返りからめあてを再確認する</p> <p>めあて 新しく来る ALT の先生や、高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて紹介しよう。</p> <p>2 今日の課題 (言語活動)</p> <p>○構成を考えながらマッピングを見直す</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT を活用する。</li> </ul> <p>○これまでにもらったアドバイスや前時の振り返りを参考に、プレゼンを再構築するように促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼン資料などの順序も考えるように指導する。</li> </ul>	<p>&lt;前時の振り返りより&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し方に注意してプレゼンをしている</li> <li>・仲間のコメントを参考に改善を図っている</li> </ul>

<p><b>Speaking 1</b></p> <p>○高知の魅力について伝える。 (ペア)</p> <p>○聞いた人は、より理解するために質問やコメントをする。</p> <p><b>中間指導 Sharing 1</b></p> <p>○代表が発表をする。</p> <p>○コメントをする。</p> <p>○内容や「言いたかったのに言えなかった表現」を確認する。(ペア⇒全体)</p> <p>○聞き手にわかりやすく説明するために、マッピングに加筆する。</p> <p><b>Speaking 2</b></p> <p>○マッピングを参考に写真などを見せながら話す。(発表)</p> <p>○発表を聞いて、もっと知りたいことを質問したり、評価を言ったりする。</p> <p><b>中間指導 Sharing 2</b></p> <p>○1グループ発表する。</p> <p>○発表を聞いて、もっと知りたいことを質問したり、評価を言ったりする。</p> <p>○発表したグループから学ぶ。</p> <p>○マッピングに加筆する。</p> <p>★最後には、呼びかけや気持ちを伝えよう。</p> <p><b>Speaking 3</b></p> <p>○プレゼンをお客さんに聞いてもらう。</p> <p>○発表を聞いて、もっと知りたいことを質問したり、評価を言っていたりする。</p> <p><b>中間指導 Sharing 3</b></p> <p>○1グループ発表する。</p> <p>○発表を聞いて、もっと知りたいことを質問したり、評価を言ったりする。</p> <p>3 Writing</p>	<p><b>予想される生徒の発話例</b></p> <p>&lt;Comments&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・I think your presentation is _____</li> <li>・I think your performance can attract foreign visitors to Kochi/Nankoku.</li> <li>・I think your explanation is easy to understand.</li> <li>・You showed us many examples. They helped me understand about .....</li> </ul> <p><b>予想される生徒の発話例</b></p> <p>Question: Why do you recommend it? I think reasons are important. (お勧めする理由が強いといいと思う。)</p> <p>コメント: 勧めたい内容を言ってから、理由を言うといいと思う。</p> <p>コメント: 自分の気持ちや自分の経験を入れるといい。</p> <p>コメント: 詳しい説明を入れるとわかりやすいし、説得力があると思った。</p> <p>コメント: つながりを意識して、話す順序を考えると説得力が増すと思った。</p> <p>コメント: 導入にインパクトがあると良い。まとめに呼びかけを入れると説得力が増す。</p> <p>コメント: 合間に人をひきつけるように質問を入れるとよい。</p> <p style="text-align: center;"><b>再構築を促すための共有</b></p> <p>●言いたかったのに言えなかったことは?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「チキンはあなたが毎日食べているものと変わらないでしょうと思うかもしれませんが」</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">I'm afraid you may think that all chickens are same as ones you eat every day.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「でも、全く違うのです」</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">However, they are totally different from others.</p> <p>○内容で付け足したいところは?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞く人への呼びかけ</li> <li>・「きっとやめられなくなる」</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">I'm sure you won't stop eating them.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「きっとあなたも好きになるよ」</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">I'm sure you will like it.</p> <p style="text-align: center;"><b>再構築を促すための共有</b></p> <p>○発表したペアから学ぼう。どんなところがよかったか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き手の理解を確かめながら話す。</li> <li>・聞き手の理解を確かめる言い方、呼びかけを入れる。 Do you know _____?</li> <li>・指さしながら話す。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>再構築を促すための共有</b></p> <p>●言いたかったのに言えなかったことは?</p> <p>「坂本龍馬がどこの出身か知っていますか」</p> <p style="padding-left: 40px;">Do you know where Ryoma Sakamoto is from?</p> <p>「高知で生まれて、高知で育った」</p> <p style="padding-left: 40px;">He was born and grew up in Kochi.</p> <p>・ICTを活用する。</p>	<p>・自分の考えだけにとらわれずに、仲間の発表を聞いて自分のプレゼンを見直し、プレゼンの質を高めたり深めたりすることができている。</p>
<p>振り 返り 5 分</p> <p>4 振り返り</p> <p>5 まとめ</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">次回からポスターセッション形式での活動をしていこう</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">①めあてに対してできるようになったことは?</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">②なぜできるようになったのか?</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">③次に挑戦したいと思うことは?</p>	<p>・相手に勧める時に、説得力をもたせるために勧める理由を伝えたり、自分の気持ちや自分の経験を加えると良いと思った。</p> <p>・高知に来たことのない人に説明するためには、詳しい説明を入れるとわかりやすいし、説得力があると思った。</p> <p>・つながりを意識して、話す順序を考えると説得力のある内容で話げた。</p> <p>・I'm sureを使うと自分の考えに説得力が加わると思った。</p> <p>・条件を伝える if を使うと、内容が具体的になると思った。</p> <p>・合間に人をひきつけるように質問を入れるとよいと分かったので挑戦したい。</p> <p>・○○さんは、人を引きつける説得力のある話し方をしているので、参考にしたい。</p> <p>・友達にコメントをしてもらったことを参考にしたので、前よりも高知や南国の魅力をPRできるようになってきた。</p>

(4) ワークシート

**めあて：コメントを言おう！（ほめてあげよう）**

① スキルをほめる。

- アイコンタクト (eye-contact)
- クリアボイス (clear voice)
- 発音 (pronunciation)
- 抑揚・イントネーション (intonation)
- 間の取り方 (pauses)
- ジェスチャー (gestures)
- 顔の表情 (facial expressions)
- 感情表現 (emotional expressions)

I think your \_\_\_\_\_ is/are .....

- amazing
- excellent
- great
- (very) good
- nice

② 内容をほめる。

- 地域の PR につながる  
(Your performance can attract foreign visitors to Kochi/Nankoku.)
- 説明が論理的だ  
(Your explanation is logical. )
- 説明がわかりやすい  
(Your explanation is easy to understand.)
- 興味を持ってもらえそう  
(Foreign visitors will be interested in Kochi/Nankoku.)
- 面白いストーリーがあった  
(Your performance had many interesting stories/information about...)
- 例があったので、〇〇について理解するのに役立った  
(You showed us many examples. They helped me understand .....)

(5) 板書計画

(Timer)	June 14th Tuesday	<p><b>Goal:</b> ・新しく来る ALT の先生や高知や南国に興味を持っている外国の人に、高知や南国の魅力を知ってもらうために、総合的な学習の時間などで学んだことや経験したことなどについて、自分の考えや気持ちを含めて紹介する</p>
1 Warm up ・1-min Chat	<p><b>&lt;内容&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 導入 (Beginning)・・・聞く人を引き付ける</li> <li><input type="checkbox"/> 展開 (Body)・・・魅力を伝える、自分の思い、おすすめ理由、楽しめることなど</li> <li><input type="checkbox"/> まとめ (Ending)・・・誘う表現</li> </ul>	<p><b>&lt;使いたい英語表現&gt;</b></p> <p>I'm sure that you'll like it.</p> <p>I'm afraid ~.</p>
2 今日の課題 ・Speaking 1 ・Sharing 1 ・Speaking 2 ・Sharing 2 ・Speaking 3 ・Sharing 3	<p><b>&lt;話しはじめ&gt;</b></p> <p>Have you ever heard of ~?</p> <p>Do you know where/what ~?</p>	<p><b>&lt;言いたかったのに&gt;</b></p> <p>「坂本龍馬がどこの出身か知っていますか」</p> <p>・Do you know where Sakamoto Ryoma is from?</p> <p>「高知で生まれて、高知で育った」</p> <p>・He was born and grew up in Kochi.</p> <p>「やめられなくなる」</p> <p>・I'm sure you won't stop eating them.</p> <p>「チキンはあなたが毎日食べているものと変わらないでしょうと思うかもしれません。」</p> <p>・I'm afraid you may think that all chickens are same as ones you eat every day.</p> <p>「でも、全く違うのです」</p> <p>・Our chickens are totally different from others.</p>
3 Writing	<p><b>&lt;相手に伝わるように&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問を入れる⇒相手の理解を確認</li> <li>・話し方⇒強調する ⇒相手の考える間をあける</li> </ul>	<p><b>情報を整理</b></p> <p><b>感想</b></p> <p><b>気持ち</b></p> <p><b>意見</b></p>
4 振り返り	<p><b>体験したこと</b></p>	
5 まとめ		